



2024年原水爆禁止世界大会 ペナントアピールで採択

治安維持法賠償同盟

第33回 広島県本部大会開催

・・・多くの皆さんの参加を・・・

とき 2024年 9月 1日(日)

13:00~16:00

ところ 広島ロードビルホール(3階)

広島市東区光町2-9-24

原水爆禁止2024年世界大会は、核兵器廃絶の歴史的な国際共同行動の場として大きく成功しました。

核兵器禁止条約に93の国が署名し70の国が批准しているのに、唯一の戦争被爆国日本の岸田首相は署名も批准もしない、締約国会議のオブザーバーにも参加しないで、アメリカの傘の下で軍備大増強を行い、「国民投票で自衛隊を明記する」憲法9条改憲を進めようとしています。

世界大会「広島からのよびかけ」に応え、日本政府が「核抑止論」から脱却し、核兵器禁止条約に署名・批准する運動を大きく進めなければなりません。

「戦争する国づくり」が急速に進められ、「新しい戦前」と言われる情勢のなかでの県本部大会です。ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために国賠同盟は闘っています。県本部大会への皆様のご参加を心からお願いします。



広島県版
NO362

発行者

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

〒113-0034 東京都文京区

湯島 2-4-4 平和と労働会館

電話 03-5842-6461

広島県本部

〒732-0052 広島市東区光

町 2-9-24 ロードビル 202

電話 082-263-64990

わたしたちの運動の基本

ふたたび戦争と暗黒政治許さないために

一、治安維持法体制の復活に反対する

二、国は戦前の治安維持法が人道に反する憲法で

あったことを認めること

三、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと

第33回 国賠同盟広島県本部大会議案書(案)の骨子

「はじめに」 及び 「とりまく情勢」 . . . 略 . . .

国賠同盟の目標と課題

国賠同盟の「2つの目標と4つの活動」

- 《2つの目標》 ①治安維持法犠牲者等に対する国の謝罪と賠償措置
②治安維持法犠牲者等の功績と顕彰する「歴史の記憶遺産」
- 《4つの活動》 ①会員拡大と支部づくり ②国家賠償法の制定 ③犠牲者の業績と顕彰
④会費100%納入

治安維持法犠牲者への謝罪と賠償を求めるとりくみ

1. 「国家賠償法」制定実現の国会請願署名 目標は、個人3000筆・団体150団体
2. 地方議会で「治安維持法犠牲者への謝罪・賠償法制定を求める」意見書
意見書採決ゼロ県は、群馬・静岡・広島・愛媛4県のみ。議会への要請行動を行う

犠牲者の「闘いと抵抗」に学び「歴史の記憶遺産」の活動

1. 「広島・多喜二祭」について
今年3月20日、第18回「広島多喜二祭」を開催、60名が参加。
講演 是恒高志 「多喜二と喜一郎」 映画 「山宣 武器なき斗い」
第19回「広島多喜二祭」は県本部の大切な企画として実施
2. 現在広島県内関係の犠牲者約390人を名簿化。今後「闘いの記憶遺産」充実化を図る
3. 「治安維持法とは何か」の新テキストと犠牲者の闘い・抵抗のDVD学習と上映活動にとりくみ「学習し行動する県本部を」をめざす
4. 「わが青春つきるとも一伊藤千代子の生涯」の県内全域での上映にとりくむ

新しい同盟会員を迎え 県本部機能の強化

1. 県本部の役員体制について(変更を含めて検討)
①3役体制 ②常任理事会体制 ③理事の体制を確立する
2. 会員拡大について、
第41回全国大会(6/19~20)までに拡大目標20名。8月末現在11名拡大
9月1日第33回県本部大会までに20名拡大の達成をめざす
2018年県本部創立時の187名の組織を回復し目標の250名達成をめざす
若い会員を迎えることに力を注ぎ、役員体制の若返りを図る
機関紙「不屈」の購読者会員(年間1,000円)の拡大にとりくみ賛助会員とする
3. 支部確立で同盟活動を行うために
県本部は、会員の住所別に県内を8地域(広島東、広島西、広島中部、海田・府中町、東広島、広島東部、広島西部、広島県北)に支部確立をめざす。
地域で県本部役員が世話役となり署名、「不屈」配布、会費徴収等行ってきています。
早急に支部機能が果たせる体制の確立を図ることにします
とくに、広島東、広島西、〇〇地域は県本部大会までに確立を
4. 県本部女性部は、毎月定期的につどい、独自の活動を行っている
女性部が取り組んでいる「探訪学習アー」など活動支援を行う
第33回全国女性交流集会在が11月10日(日)~11日愛知県内で開催。県本部2名参加

5. 県内版「不屈」は、毎月15日に定期発行する

- ・各地域の動き、活動を載せるようにする
- ・県内の犠牲者の「闘いと抵抗」の記録・資料の収集。県本部に寄せてほしい
- ・「不屈」の発送作業を集団で行うように工夫し、各地域で手配り配布体制を確立

6. 中国ブロック交流集会

国賠同盟は、毎年各ブロックごとの交流集会を開催。中国ブロックも「会員・活動家の日常活動を交流し、学びあい、共に援助しあって、運動の発展をめざす」交流集会を開催。今年は島根県本部が担当10月14日(月)～15日(火)松江市内で「サンラポ-むらくも」開催、広島県本部から5名を目標に参加する

健全な県本部財政の確立をめざして

1. 県本部財政は、会費、募金、事業収入の範囲内の活動を貫く
2. 会費納入会員85%目標を達成し、本部への会費100%納入に務める
3. 会員の会費徴収は次の方法
 - 3ヶ月分 1,000円(夫婦会員1,500円)
 - 6ヶ月分 2,000円(夫婦会員3,000円)
 - 9ヶ月分 3,000円(夫婦会員4,500円)
 - 1ヶ年分 4,000円(夫婦会員6,000円)
4. 夏・冬の募金活動にとりくむ

地域の民主団体との協力共同

1. 国賠同盟の任務として、県本部は自民党政権の「戦争する国づくり」を許さない闘いと運動を重点課題として地域での協力協同の運動に参加する
2. 市民と野党の共闘による政治を変える運動に貢献する
3. 「3・15無名戦士合祀祭」「戦争展」「憲法9条を守り、戦争法・共謀罪法の廃止」「核兵器禁止条約批准」「戦後処理・戦後補償の要求解決」等の共同行動に積極的に参加する

〈以上 9月1日開催する第33回広島県本部大会の議案骨子です〉

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

【治安維持法犠牲者 広島版「闘いの群像」】

…第4次弾圧 10・30事件 …

1932年3月5日の「3・5事件」によって、広島県下の共産党、共青、全協、赤色救援会関係者が検挙され、組織は破壊されました。しかし、直ちに再建が行われ県の水平組織などで活発な活動がはじめられました。

1932年10月30日、日本共産党の「熱海」での会議に出席した錦織彦七が検挙され、一斉弾圧として活動家が検挙されました。この事件は「10・30事件」と呼ばれ、広島県下で総勢59名の活動家が検挙されました。木村重莊 平原甚松 井上 満 石川茂一 韓 利権 佐藤 彌 橋本俊三 堀江明治 野中富雄など59名のなかで「闘いの群像」として把握している犠牲者の闘いと抵抗について次号から紹介したいと思います。皆さんのなかで、1932年10月30日治安維持法で弾圧検挙された59名の氏名や活動の資料あれば、お寄せ願いたいと思います。広島での治安維持法での「闘いの記憶遺産」として残してゆきたいと思います

戦争展

2024 平和のための広島
戦争展実行委員会

第28回 2024 平和のための広島戦争展

なで考えよう。

2024 平和のための広島戦争展実行委員会
 〒730-0861 広島市中区大手町4-2-27-402 広島共同センター内
 TEL 082-245-2502 FAX(245)2502
 E-MAIL Hiroshima@kvood-support.com

平和のための広島

戦争展

戦争のつくり方
 ～戦争は「起こる」
 のではなく「つくられる」

展 示

知らないうちに戦争前夜
 軍都広島歩みとその道跡。
 大久野島で、何があったか。
 軍港市呉から
 戦後の旧軍港市転換法(軍転法)へ。

戦争と経済
 日本の武器輸出の戦前と戦後
 陸軍が起し海軍が広げた日中戦争
 (1936～1937年の陸海軍)

朝ドラが描いた、戦争と社会
 『虎に翼』
 ～女性の地位の低さ、忍び寄る戦争～
 『ブギウギ』～敵性歌謡とされたジャズ～

日中戦争から太平洋戦争へ
 夏休みの「5日間」
 から始まった「学徒動員」
 学徒動員の「模範県広島」
 本土決戦態勢の広島

軍隊(戦争)とジェンダー
 「慰安所」は何のために
 戦後もつくられた「慰安所」
 地下水脈となって流れる「男性神話」
 ※毎回反響の大きいジェンダーの展示

沖縄戦の実相
 去年大変好評だった、このコーナーです。
 地上戦となった沖縄で、沖縄戦の遺骨発掘に、取り組んでいます。
 さわってみよう、沖縄の戦争遺品。
 行軍のつらさを、完全軍装で追体験。

映像・証言

イベント広場も、あります。
 講演・映像・朗読・歌唱など。

8
 23
 10:00～18:30
 金曜日
 26

最終日 17:00 まで
 月曜日まで

会場
県民文化センター
地下展示場
 広島市中区大手町1-5-3
 TEL 082-245-2311

